

岩見沢

IWAMIZAWA

第4回 野球大会実行委員会

日時：平成27年8月25日 19:30～
場所：岩見沢事務所



倉増実行委員長より「開催まで1年を切り今後さらに多忙を極まると思うが、各委員においては宜しくお願ひしたい」との挨拶があった。続いて久恒事務局長より、室歯・札幌から提供していただいた資料、300名分の宿泊施設

やバスの確保、懇親会の予算案などについての報告があった。協議事項では、飲料水の確保、懇親会の余興、広告依頼候補企業や各担当の人選について協議され、最後に当日配食される弁当の試食が行われた。(木村 悟記)
南空知医療介護福祉の多職種連絡会
日時：平成27年8月29日 13:30～15:30
場所：岩見沢ホテルサンブラザ
講師：埼玉県入都郡市歯科医師会訪問診療センター統括責任者 大野 康 先生
主催：エーザイ株式会社
後援：南空知医療介護福祉の多職種連絡会、岩見沢歯科医師会、そらち食支援隊
主催者より認知症についての講演が20分ほど行われ、続いて大野先生より「高齢者・認知症患者様の為の歯科から見る『食支援』」と題しての講演があった。今後増え続ける高齢者や認知症の方を地域で支えるという介護の手間は若い世代にとって負担増しになると

考えるのではなく、それについて世代を超えて考えることは、地域づくりのきっかけになるであろう。また、歯科医が一端を担う「食支援」についても、我々だけでは単独で行うことはできず、多くの人たちの知識や知恵が必要であり、そのためには共通の言語や課題の共有などができる対等なパートナーシップを持つことが重要であると述べられた。(木村 悟記)
医療連携講演会 私の仕事-歯科との連携のヒント-
日時：平成27年9月4日 19:00～21:00
場所：いわなび
講師：ケアマネセンター北翔会 宮腰敏則 先生
岩見沢訪問看護ステーション 齋藤美雪 先生
北翔会ハビリテーション科 伊藤亮介 先生
本会が推進している「多職種連携」事業の一つとして標記講演会が開催され、各講師から職種内容の紹介と歯科との連携の可能性についてお話ししていただいた。宮腰先生からは、ケアマネージャーは給付管理とケアプランの作成が



本来の仕事であるが、利用者からは介護の万津相談員として観られており様々な相談が寄せられるので、歯科との連携では一番近いところにいるのではとのこと。齋藤先生からは、利用者の口腔への関心も高まり、訪問歯科の希望が増えている。今後は利用者の「かかりつけ歯科医」を把握し、介護度が上がる前からの口腔ケアの導入を踏って行きたいとのこと。伊藤先生から、作業療法は単に機能を回復させるだけではなく「日常動作」を健康であった状態に近づけることを目標としており、歯科との情報交換が必要になってくるであろうとお話しがあった。(木村 悟記)

北見

KITAMI

第36回会長杯ゴルフ大会

平成27年8月30日 秋の気配を感じさせるオートックブルーの空のもと、北見ハービルGCにて第36回会長杯ゴルフ大会が開催されました。

厚生部の先生よりダブルベリア上限なし等のルール説明に始まり、金山会長による挨拶、続いて会長・副会長の始球式その後、アウトインに分かれ28名がスタートしました。

結果は、
個人戦
グロス ハンディ ネット
優勝 鈴木大介先生 81 9.6 71.4
準優勝 小野真貴先生 86 13.2 72.8
女性の部
優勝 菅 英子さん 97 20.4 76.6
ベスト 丸子修史 79
団体戦は北見地区が優勝しました。

会員相互の親睦も深まり、素晴らしい大会となりました。厚生部の先生方大変お疲れさまでした。(丸子修史記)



医療安全研修会
日時：平成27年8月29日 15時～17時
講師：損保ジャパン日本興亜 北海道火災新種保険金サービス課 佐藤麻彰氏、札幌総合法律事務所 中村 隆 弁護士、あお葉法律事務所 伊藤絢子弁護士
「今日の出席参加数は総会の出席人数を超えました(笑)参りました(笑)」との懇親会締めの

朝田専務の挨拶で分かるように、参加者数は異例の多さで、医療事故事例紹介と対応へは関心の深さが窺えた。結果責任主義と過失責任主義の違いから始まり、トラブル生じた時の対応に至るまで、会員が背を正し中村弁護士の話を耳を傾け、いつもながらの佐藤氏の、時に笑いを引き出しながらの、話しぶり、司会ぶりには緊張感を持ちつつ、皆が引きつけられていた。今回初めて話された伊藤弁護士は10月から始まる「医療事故調査制度開始について」講演された。対象は死亡事故で、その場合、院内調査と第三者分析が義務づけられるそう。目的は再発防止で、責任追及ではないらしいが、裁判に利用されることも懸念され、分析には慎重を期すると話されたが、分析作成に関して歯科医師会が支援団体になっているとのこと、道歯科医師会員になって良かったと心



強く感じると共に不安に思った。
異状死に関して医療法21条があるので異状死届を24時間以内で出さねばいけい。歯科医の身を守る為AI(死亡後CTによる画像診断)の申請も有効らしい。
本当にできますか。異状死ってなんですか。AIが「チームバチスタの栄光」で有名な作家である海堂尊が長年にわたり厚生省、解剖学会、と紛糾し、裁判してまで正当性主張してきたはず。厚労省HP見たが、AI有効かは両論併記、依頼者の判断次第。あとひと月でAI有効性を素人が判断するのはどうか。さらにAI費用はどこから出すのですか。AI依頼対応窓口はどこですか。21条も解釈をめぐり曲解しての産婦人科医の不当逮捕が記憶に新しいのに、このままこの法解釈でいいんですか。24時間で不審死判断し歯医者が届出させますか。実際のガイドラインを歯科医師会で作ってもらわないと、制度は絵に描いた餅になりませんか。怖いです。(堀江 仁記)

室蘭

MURORAN

北海道歯科医師野球大会直会および夏の大懇親会

日時：平成27年8月21日 19:00～
場所：運味殿

北海道歯科医師野球大会が6月に室歯の主管で行われたが、大会運営に協力していた



いた会員の先生方の慰勞も含め、夏の大懇親会が開催された。

多田会長の挨拶の後、由川一先生の乾杯で宴が始まった。塚田福祉厚生部長の名司会のもと、ピンゴゲムが開催された。41名の参加者一人ひとりにインタビュー形式で、大会の思い出や辛かったことなど、感想を話しながら好きな数字を言っていくという斬新なピンゴゲームで会場は大いに盛り上がった。賞品



手に喜ぶ先生もいれば、ピンゴせず残念がっている先生もいた。
最後に、今大会で事務局長として手腕をふるってもらった福田さとし先生の挨拶で会を締めくくった。(森 勝彦記)
「いい歯の日」歯科健康教室に関する打ち合わせ
日時：平成27年9月2日 19:00～
場所：伊達市保健センター
10月25日 伊達保健センターにて催される「いい歯の日」健康教室、8020健康賞表彰に関する打ち合わせがあった。室歯から仲川副会長、三浦、藤井、森の三理事、伊達胆振西部地区運営協議会から関幹事長、石川副幹事長、黒田総務幹事が出席した。また、伊達市、豊浦町、壮瞥町、洞爺湖町の自治体からも担当者が出席した。
仲川副会長の挨拶の後、藤井理事より事業

概要と実施要領が説明された。各担当との活発な意見交換や多数の確認事項が話し合われた。
8020健康賞の被表彰者の掘り起こしは、毎年難しいところがあるが、各自自治体の保健センターで何かの折に声掛けをしてもらうなど、我々だけでなく各自自治体と共に行っていかなければならないことを確認した。(森 勝彦記)



空知

SORACHI

保健委員会 空知歯科医師会保険勉強会

日時：平成27年7月24日 19:00～
場所：滝川ホテル 三浦華園

講師：保健委員会委員長 中村光宏先生
保険改正としせ電導入に伴い、日頃の診療



における保険算定において留意すべき点や、解釈の方法、注意すべき算定方法についてわかりやすく御講義頂いた。沢山のスライドを用いた説明と時折はさむ質疑応答のなかで疑問点や不安要素も取り除かれ、集まった会員の熱心な眼差しのもと大変有意義な勉強会となった。(多比良昭寛記)

平成27年度 第5回理事会
日時：平成27年7月27日 19:00～
場所：滝川ホテル 三浦華園
出席者15名/15名で理事会が始まり、会長挨拶の後、中央情勢報告・代議員報告が行われ、藤田会長になり、初めての会議において会員の経営基盤の安定化の促進と健康長寿のために必要な取り組みを邁進していく考えがあるとの報告があった。また、各委員会報告に

おいて、今後行われる行事予定の進捗状況報告、日程案等が討議された。(多比良昭寛記)



美唄

BIBAI

第50回美唄市高齢者福祉大会にて

「高齢者の歯のコンクール」表彰式
日時：平成27年9月2日 13:30～

場所：美唄市民会館大ホール
あいにく雨が降る天気の中、第50回美唄市高齢者福祉大会が開催されました。今年は、美唄市老人クラブ連合会創立50周年記念事業ということで「花柳鳴介氏による祝舞」が華やかに行われ、その後「高齢者の歯のコンクール」表彰式が始まり、「8020美唄一賞」「8020

準美唄賞」「8020美唄賞」と5名の方が賞状を授与されました。孫会長から「みなさんともお元気で、これからさらに健口でお過ごしいただくことをご祈念申し上げます」と講評を述べられ、最後に受賞者の皆さんと記念撮影を行いました。(近藤理恵記)

